

今後の感染症対策について

令和7年9月11日
経営会議決定

新型コロナウイルス感染症の5類移行から2年以上が経過し、社会全体の対応も他の感染症対策と同様になってきている。

本学が、看護師・介護福祉士等を養成する高等教育機関であることを踏まえ、今後の新型コロナウイルス感染症を含めた感染症に対する対策は次のとおりとする。

1. 基本的な感染症対策

検温や手指消毒、換気等の基本的な感染症対策は継続する。

2. マスクの着用

大学施設内でのマスクの着用は任意とする。但し、教員等から別途指示がある場合はそれによる。

隣接する秋田赤十字病院内（バス停を含む）ではマスクを着用し、実習先の施設等ではその指示に従うほか、通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスの乗車時は、マスクの着用が推奨されていることに留意する。

3. 感染症への感染が判明した場合の対応

学生にあっては学務課、教職員にあっては総務課に連絡し、指示に従う。